

## 年 頭 所 感

全国商店街振興組合連合会  
理 事 長 桑 島 俊 彦

平成21年の新春を迎え、謹んでお慶びを申し上げます。

昨年の我が国経済は、金融資本市場の混乱などにより世界経済が未曾有の危機に晒される中、景気後退の局面に入り、とりわけ中小企業は業況・金融調達で深刻な状況に陥っております。

中でも、商店街を巡る事業環境が厳しさを増し、停滞・衰退に歯止めが係らず引き続き厳しい経営環境におかれています。

さて、商店街の果たす役割は買い物の場であると共に、憩い・交流・娯楽の場として中心的な役割を担っていますが、今後は高齢者や子育て支援の機能充実や防災・防犯、環境保全など地域社会に密着した役割・機能など地域住民の様々な要請に積極的に対応していくことが求められています。

これにより、商店街が望ましい地域づくりに貢献するのみならず、商店街・個店の活性化にも資することとなり、これからの商店街とりわけ地域に密着した商店街は地域コミュニティの担い手としての役割を図っていくことが肝要と思われまます。

このため、全振連としては、商店街がこれらの課題に対応するため、昨年11月地域の実情に即したきめ細かい支援を継続的に行うこれまでの商店街活性化の仕組みにはない、強力な推進エンジンとして「全国商店街支援センター」の設立を検討すべきであるとの提言をとりまとめ、関係省庁に建議をしたところです。

今年は商店街振興に関わる全国中小企業支援団体と緊密に連携して、「支援センター」を早期に立上げ魅力あるまちづくり・商店街づくりを目指す商店街などを支援していくため、決意を新たにし全力で取り組んでまいる所存です。

その他の全振連事業に関しても、商店街・個店の活性化に向けた活動を広く全国に展開していくため、会員47都道府県振連と連携を密にして全力を尽くし、まちづくり、商店街づくり、魅力ある店舗づくりの支援を行っていく所存です。

以上、新春に鑑み、皆様の一層のご理解とご協力をお願い申し上げ、本年が皆様にとって躍動の年でありますよう、心より祈念申し上げます年頭のご挨拶とします。